

2021年度通常公募_団体情報シート			
団体名	特定非営利活動法人 碧いびわ湖	団体web サイトURL	http://www.aobiwako.org/
主題	子の育ちと学びを支える地域生態系の醸成	申請事業名	21225
		申請事業の分類①	①草の根活動支援事業
		申請事業の分類②	①-2 地域ブロック
副題	学校に行きづらい子の成長も支えられる地域のつながりを育む	申請事業の分類③	近畿ブロック(滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山)
優先すべき社会の諸課題選択科目			
領域①	1)子ども及び若者の支援に係る活動	領域②	2)日常生活又は社会生活を営む上での困難を有する者の支援に係る活動
分野①	① 経済的困難など、家庭内に課題を抱える子どもへの支援	分野②	⑤ 社会的孤立や差別の解消に向けた支援
	② 日常生活や成長に困難を抱える子どもと若者の育成支援	-	-
	③ 社会的課題 ③ 社会的課題の解決を担う若者の能力開発支援	-	-
領域③	3)地域社会における活力の低下その他の社会的に困難な状況に置かれている地域の支援に係る活動	領域④	-
分野③	⑦ 安心・安全に暮らせるコミュニティづくりへの支援	分野④	-

申請事業概要	
<p>学校にいけない、あるいは行きづらさを感じている子どもたちも、孤立せずに育ち学べる環境を、多様な人々の参加と協力によって創出し持続できる地域の醸成を行う。そのためにまず、不登校の児童生徒の居場所やフリースクールなどの場づくりの活動をスタートアップ（またはステージアップ）しようとしている団体を見出し、1)スタートアップ・ステージアップの支援 2)活動成果の可視化、連携構築、アウトリーチの支援 3)市町域での周知と持続可能な体制構築の支援を行う。これらの活動を通じて、当事者の子どもたちが学校への通学の可否に関わらず育ちと学びが保障される環境を整備するとともに 1)実行団体の活動と運営のスキル向上 2)地域の住民および関係者の理解促進と協力関係の構築 3)活動が持続し発展する仕組みの構築（民間公益基金の設立や公的施策化など）の実現を目指す。併せて、活動の実践で得られた知見や成果を可視化し、学校教育の改善や公的施策に役立てることも目指す。</p>	

団体組織情報	
1	<p>●設立・法人取得年月日</p> <p>設立年月日 2009年6月19日</p> <p>法人格取得年月日 2021年6月19日</p>
2	<p>●団体概要</p> <p>子育て世代が主な担い手となり、多様な人々の参加と、民間事業者、保育・福祉・教育機関、地方自治体などの連携により、人々が助け合い共に行動する地域づくりを行っている。循環型の暮らしをつくる共同購入事業、資源リサイクル事業、住まいづくり事業も継続しているほか、研究者や民間団体と連携して調査研究や政策提言事業等もやっている。会員数162名(2021年3月末時点)。常勤役員3名。</p>
3	<p>●代表者情報</p> <p>代表者名 村上 悟</p> <p>代表者の役職 理事</p> <p>代表者名 2 -</p> <p>代表者の役職 2 -</p>
4	<p>●役員</p> <p>役員の数 173人</p> <p>(その内) 監事/監査役・会計参与の人数 3人</p> <p>置いている監事のうち公認会計士または税理士の人数 0人</p>
5	<p>●事務局職員</p> <p>職員・従業員合計 4人</p> <p>以下、職員・従業員の内訳</p> <p>常勤・有給・有期 0人</p> <p>常勤・有給・無期 3人</p> <p>常勤・無給(有期・無期) 0人</p> <p>非常勤・有給・有期 0人</p> <p>非常勤・有給・無期 1人</p> <p>非常勤・無給(有期・無期) 0人</p>
6	<p>●資金管理体制</p> <p>決済責任者、経理担当者、通帳管理者のうち、決済責任者と通帳管理者が異なること はい</p>
7	<p>●区分経理・帳簿</p> <p>1.必要な会計帳簿が備えられている はい</p> <p>2.業務別に区分経理ができる体制である はい</p>
8	<p>●監査</p> <p>年間決算の監査を行っているか ①監事で実施</p>

助成実績		
1	前年度の助成件数 (件)	(東近江三方よし基金) 26団体
2	前年度の助成総額 (円)	未記入
助成事業の実績内容		
3	<p>幹事団体の碧いびわ湖では、いわゆる助成事業の実績はないが、2021年度に滋賀県から受託しているマザーレイクフォーラム推進事業では、滋賀県内各地で琵琶湖の保全活用に関するワークショップを企画しようとする団体・個人に対して、資金の提供と事務局業務の支援を通じてワークショップを企画で実施する事業を行っている。併せて、研究者の協力により、成果を把握するための調査も並行して実施している。</p> <p>構成団体の東近江三方よし基金は、以下の助成実績がある。</p> <p>&lt;主な助成実績&gt;</p> <p>東近江の森と人を支えるあかね基金助成事業 (2019-2020) 11事業 総額3,600千円            休職預金事業 新型コロナ緊急対策活動支援事業 (2020-) 12事業 総額110,000千円            休職預金事業 草の根活動支援事業 (2020-) 3事業 総額30,450千円            コンソーシアムを組成し本事業に取り組むことで、碧いびわ湖の強みを生かし、弱みを補いながら滋賀県における子どもがおかれる環境に関する課題の解決に取り組む。</p>	

契約確認等		システム入力
欠格事由に関する誓約	誓約	チェックあり
業務に関する確認	業務1.1の確認	チェックあり
	業務1.2の確認	チェックあり
	業務2の確認	チェックあり
	業務3	該当なし
	業務3の確認	チェックあり
個人情報保護に関する基本方針の同意	同意	チェックあり